



人も元気 まちも元気 新鮮都市 いとしま

いとしま

No.33
5-15

2011年(平成23年)

いとしま
No.33

今日から1年生



4月12日、糸島市内の各小学校で入学式が行われました。初めて小学校の校門をくぐった新1年生たちはどこか緊張した様子。担任の先生から名前を読み上げられ

ると、「はいっ」と元気よく返事し、席を立てていました。翌日、ピカピカのランドセルを背負った子どもたちがうれしそうに登校する姿が見られました。

CONTENTS

小学校入学式	1	ばびるすだより、	
議会だより	2	インドネシア料理にチャレンジしませんか	26
糸島のできごと	16	くらしの情報	26
糸島市ふるさと応援寄附	16	糸島市長と市議会議長 交際費の支出状況報告	28
糸島市出前講座	20	東日本大震災の影響などによる資金繰りを応援します、	
糸島市環境基本計画を作成	22	障害者総合相談を開催	28
後期高齢者医療制度に加入しているみなさんへ	26	広報カレンダー	30
特設人権相談所を開設、生活の豆知識、公民館からのお知らせ	32	有料広告	32

糸島市の東日本大震災義援金集計状況 **60,611,963円** (5月2日現在) —ご協力ありがとうございます—

■平成23年5月15日 福岡県糸島市発行 ☎092(323)1111
糸島市公式ホームページアドレス <http://www.city.itoshima.lg.jp>
▶「広報いとしま」メールマガジン配信
防災行政無線電話番号 ☎(322)92229



QRコード



携帯向け
QRコード

借金問題 減らない借金…誰にも相談できず一人で悩んでいませんか? 司法書士が電話相談に応じます。勇気を出してお電話ください。

着手金不要 任意整理 1社21,000円～
個人再生 282,500円～
費用分割可 自己破産 230,000円～

福岡市中央区大名2丁目4-38 チサマンション天神Ⅲ401号室
地下鉄赤坂駅5番出口徒歩1分 ☎http://asuka84.jp/

Asuka あすか司法書士事務所 司法書士 川野 徹
☎092-732-8401 登録番号第1298号 認定番号第629030号

健康管理食宅配サービス 美味しく安心な健康管理食を日替わりでお届けします。

480円～ (税込)

1食から注文OK 即日対応 宅配料無料

生活習慣病 (高血圧・糖尿病) 腎臓病・人工透析中 心臓病 バランス健康食

で、お困りの方へのお弁当です!! 試食できます!

けんたくん糸島店 糸島市大門191-16 ☎0120-38-7375

志摩町商工会館2Fにて 借金問題 無料相談会開催! プライバシー厳守の個別相談

完全予約制 5月29日 10:00～16:00

場所/志摩町商工会館2F (福岡県糸島市志摩町26-1)

ご予約・お問合せはこちら ☎0120-062-874

受付時間/平日9:00～18:00 ※当日は予約制ですので、5月27日(金)までにお電話ください。

過払金返還請求、借金問題など、一人で悩んでいても解決しません。この機会に是非ご相談ください。

司法書士 阿部 隆(まる)法律事務所
代表司法書士 阿部 隆
佐賀県司法書士会所属 認定番号 第729046号
佐賀県唐津市刀町1515-2 精礼舎ビル4階 ☎0955-53-8866

23年度 新規企画墓分譲開始!

キャンペーン特典 期間中ご契約の方にもれなく お墓クリーニング券6枚プレゼント

顧客満足度 **100%達成** (弊社アンケート調査)

■広告有効期限/平成23年8月末

和型高級白御影 真心セット価格 3.0m² 158万円 (税込) 石基指定 お代使用料 管理費10年分 納骨料 墓石 工費	五輪塔高級白御影 真心セット価格 3.0m² 158万円 (税込) 石基指定 お代使用料 管理費10年分 納骨料 墓石 工費	和洋兼用型高級白御影 真心セット価格 3.0m² 158万円 (税込) 石基指定 お代使用料 管理費10年分 納骨料 墓石 工費
洋型高級白御影 真心セット価格 3.0m² 158万円 (税込) 石基指定 お代使用料 管理費10年分 納骨料 墓石 工費	洋丸型高級白御影 真心セット価格 3.0m² 158万円 (税込) 石基指定 お代使用料 管理費10年分 納骨料 墓石 工費	洋型高級白御影 真心セット価格 3.0m² 158万円 (税込) 石基指定 お代使用料 管理費10年分 納骨料 墓石 工費

グリーンパーク 福岡西墓苑 ☎0120-44-6005

〒819-1031 福岡県糸島市二大塚 905-5
TEL:092-536-0005 FAX:092-536-0044
URL <http://www.gpf-nishibon.jp>

その他の区画面積もご用意しております。詳しくは、資料請求を! **グリーンパーク福岡西墓苑** 敬啓!

管理費・墓代代理/（株）上野企画 墓造成/（株）新田建設/（西武グループ）西武墓苑（株）墓苑管理/2022年50号

お墓の無料ローンも取り扱っています。詳しくは御までお問い合わせください。

糸島市議会だより

平成23年3月定例会(第2回定例会)は3月1日(火)～25日(金)までの25日間開催されました。

今定例会では、いとしま応援フラサ条例や糸島市青少年育成基金条例、平成23年度糸島市一般会計予算などが上程され、賛成多数で可決されました。

條例議案質疑

いとしま応援プラザ
条例について

（議案説明）志摩庁舎（第二庁舎）を活用し、コミュニティビジネスの起業家、芸術文化活動者の支援を行う。この施設の管理は、指定管理者にお願ひし、本年10月に開設する予定である。

古川 忠正
松月 よし子
徳安 達成

問 指定管理者の選定方法と指定管理者に払う351万8000円の根拠は何か。

答 募集後、プロポーザル方式で指定管理者を選定する。

九州大学南口泊研究団地の借入金に対する債務保証が追加されているがなぜか。

造成等にかかった費用は、糸島市土地開発公社が金融機関から借り入れし、糸島市が債務保証をしている。その債務保証の期限が平成23年3月31日に切れるため追加するものである。

問 市民課窓口業務の委託先はどこか。また、派遣される社員の身分はどうなっているのか。

● 委託先については、1月27日の入札の結果、総合システム管理株式会社に決定している。

社員の身分については、この委託は個人に委託するものではなく受託業者に業務委託するものであり、受託業者が雇用する社員の身分や報酬などについては、市では言及できない。

問 都市計画街路整備事業が増額している理由は何か。

答 波多江泊線の用地買収において、地権者の方々との用地交渉が順調に進んだことに伴う増額である。

また、施設には2つの機能があるため、2人分の人件費を委託料として計上した。

た。

コミュニティビジネスの支援と芸術文化活動支援の2つの異なる事業について、1つの団体が管理者となることの理由は何か。

2者を指定した場合には、施設自体が二分され、管理の連携がとりにくくなる。1者であれば、効率的であり、しかも、多くの人情報が集まり、新たな発想、ビジネスへとつながると判断した。

糸島市青少年
育成基金条例

（議案説明）この条例は、本市の青少年の文化活動およびスポーツ活動を奨励し、これらの活動を行う個人および団体を支援するための条例である。

浦伊三次
伊藤千代子
小島忠義
井上健作



賛否が分かれた案件

[illegible]

※有田雄雄議長は、議長職のため表決(賛成、反対の意思表示)権はありません。(表の見方)○は賛成の議員、●は賛成でない議員
伊藤千代子議員は出席停止のため、一部採決に参加していません。(13ページ参照)

■全会一致の案件

付託委員会	議 案 名
総務文教 常任委員会	いとしま応援プラザ条例について
	糸島市青少年育成基金条例について
	糸島市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例について
	議会の議員その他非常勤の職員が公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例について
市民福祉 常任委員会	糸島市国土利用計画の策定について
	糸島市ペット霊園の設置の許可等に関する条例について
	指定管理者の指定について（糸島市健康福祉センター あごら）
	指定管理者の指定について（糸島市健康ふれあい施設 二丈温泉きららの湯）
建設産業 常任委員会	糸島市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について
	市が「管理する側溝による車両事故の損害賠償及び和解について
	市が「管理する横断側溝による車両事故の損害賠償及び和解について
	指定管理者の指定について（福吉ふれあい交流センター福ふくの里）
委員会に 付託しない 議案	指定管理者の指定について（糸島市ワークプラザ）
	指定管理者の指定について（白糸の滝ふれあいの里）
	財産区管理委員の選任について（二丈福吉財産区）
	財産区管理委員の選任について（二丈一貴山財産区）
	糸島市行政組織条例の一部を改正する条例について
	平成22年度糸島市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）
	平成22年度糸島市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）
	平成22年度糸島市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）
	平成22年度糸島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
	平成22年度糸島市渡船事業特別会計補正予算（第2号）
	平成22年度糸島市水道事業会計補正予算（第4号）
	平成22年度糸島市下水道事業会計補正予算（第4号）
糸島市長等の給与の特例に関する条例について	
東京電力福島第1原子力発電所事故に伴う原子力発電所事故における安全基準の見直し等に関する決議	

問 この条例の基金の額について伺う。また、基金が枯渇した場合どうなるのか。

答 この条例の基金は、9366万857円である。今後、運用により基金が減少した場合、一般会計から積み立てることにしている。

糸島市ペット霊園の
設置の許可等に関する
条例について

(議案説明) 現在、ベトナム(議案説明) 現在、ベトナムについて法律等が整備されていないことから、市独自で条例を制定して、その設置および管理を、公衆衛生の見地から、適正に行わせるため、必要な事項を定めるものである。

質疑
黒田 公二
伊藤 千代子
松月 よし子

問 この条例を県下でも先駆けて提案する理由と必要性は何か。

答 現在、ペット霊園を規制する法律がないこと、市内でも設置時に地元との協議が難航したこと、ペットブームに伴うペット霊園の乱立

補正予算質疑

古川 忠正
伊藤 千代子

問 公法人糸島市土地開発公社



を防止する必要があること、
ペット霊園の適正な管理お
よび周辺環境の保全を図る
必要があることから条例を
提案している。

ペット霊園の廃止の届け出の際に必要な措置とはどのようなものか。

する場合、公衆衛生や地域環境の保全を図るために、事業者に対して墓地や納骨堂の残骨の処理、建築物の撤去など現状回復措置を取らせるものである。

3月定例会

予算特別委員会

3月定例会では、新年度(平成23年度)各種予算について、議員全員で構成する予算特別委員会(中村隆光委員長)を設置し集中審議を行い、全議案可決となりました。

ここでは、予算特別委員会の中で審議された議案の質疑についての一部を掲載します。

一般会計

歳入

公民館使用料

公民館の使用許可について、許可しない条件を伺う。

(三嶋 俊蔵議員)

社会教育法に基づき、「市立公民館施設提供基準」の中で、営利、政治、宗教に関する公民館利用について、一定の制限ないし禁止事項を定めている。

このため、公の秩序または風俗を乱す恐れがあるとき、施設または備品を破損する恐れがあるとき、管理上その他不適当と



伊都国歴史博物館

認めるときは、公民館の使用許可をしないこととしている。

伊都国歴史博物館

入館料

入館料が昨年より減っているが、入館者の推移と文化課としての取り組みを伺う。

(伊藤 千代子議員)

入館者の推移は、平成17年度1万8459人、18年度2万2255人、19年度2万20人、20年度1万8060人、21年度1万7063人となっている。取り組みとしては年3回の企画展、年1回の特別展を行っている。

市民提案型まちづくり事業費

歳出

今年度の事業が事業報告の時期になっていると思うが、事業報告をどのように行うか。

(徳安 達成議員)

補助団体の場合は、事業終了後に事業報告書を提出してもらおう。これらの団体には、4月に実施する平成23年度の事業説明会において、活動内容を報告してもらう予定

にしている。

実際に採用されなかった団体の事業についても公表すべきではないか。

(徳安 達成議員)

今年度は25団体から申請があり、採択されなかった13団体の事業内容は公表できなかったが、今後は可能な限り広報などでお知らせする。

今回も前回と同様の300万円という予算額になっているが、増額されなかったのはなぜか。

(江頭 晶子議員)

市民提案型まちづくり事業は、NPOやボランティア団体を育成し、団体自らが積極的に取り組むための環境整備やきっかけづくり、自立に向けた取り組みとしてもらいたいという意味から、前年度と同額を計上している。

総合行政ネットワーク事業費

この事業は、どのような事業か。

(松月 よし子議員)

ている。

このため、健康診査に組み込み、受診の機会を増やしたいと考えている。

予防接種事業費

子宮頸がんの予防接種については、今年2月の臨時会で公費負担が決まった。しかし全国的に実施したことによりワクチンが品薄になった。今後の対応を伺う。

(黒田 公二議員)

ワクチン不足の対応として、厚生労働省から現在高校1年生についての特例措置の通知があり、高校2年生になっても接種できることになった。

この事業は平成22年度、23年度の事業である。今後は、厚生労働省や県などの情報把握に努めながら、適切な対応をしていく。

小児用肺炎球菌ワクチンおよびヒブワクチンの同時接種による死亡報告と接種の一時見合わせの通知が厚生労働省から来ていると思うが、市としての取り扱いはどうなるのか。

(江頭 晶子議員)

電子政府、電子自治体の基礎となるもので、行政事務の効率化等およびその成果としての住民サービスの向上を目的とする、地方自治体を相互接続した広域ネットワークである。

都道府県、市区町村が接続されており、また、中央省庁の相互ネットワークである霞が関WANにも接続されている。



災害時の活用については、どのように考えているか。

(松月 よし子議員)

災害などの緊急時には、エムネットというシステムがあり、国から市町村にコ

3月4日付で、厚生労働省から接種見合わせの通知があった。

市では、医師会と連絡をとり、接種を実施している市内の18医療機関に連絡したところである。また、市のホームページに掲載し周知している。

今回の措置は一時的なもので、予算については、必要な予算を計上している。

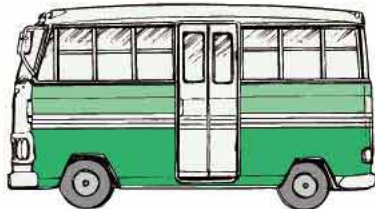


担い手育成対策事業費

糸島農業活性化事業補助金が計上されているが、この事業内容について伺う。

(三嶋 俊蔵議員)

農業用の機械導入、施設整備には、国県の補助事業が活用されているが、採択基



ンピューターを使い情報が逐次流れてくるようになっている。

バス路線運行維持事業費

自主運行バス導入モデル事業に500万円計上されているが、必要と想定される地域はどこか。

(黒田 公二議員)

この事業はモデル事業であり地域は決めている。各校区から公募したいと考えている。駅やバス停から離れた地域を交通不便地域と想定しており、交通弱者が

健康増進事業費

校区健康づくり講座委託と校区健康づくり運動指導委託が予算に計上されているが、具体的にどのような事業として展開するのか。

(井上 健作議員)

校区健康づくり講座は、血



庄測定や体力測定、ウォーキング講習などを行い、健康づくりを実践してもらう講座である。2、3か月後に再度体力測定などを行い、改善の評価をする。

運動指導は、校区が主催するイベントなどに健康運動指導士を派遣し、運動指導のミニ講座を開催するものである。

健康診査について、平成23年度から男性の前立腺がん検査をメニューに加えた経緯を伺う。

(笹栗 純夫議員)

前立腺がんは、男性特有のがんで、病院ではなかなか検査を受けにくい状況がある。また、糸島市では、患者数が非常に高い勢いで伸び

議決結果一覧

賛否が分かれた案件

議案名	議員名(議席番号順)																			議決結果
	吉村勝	中村隆光	寺崎強	古川忠正	谷口一成	浦伊三	井上健作	伊藤千代子	檜和正	吉丸克彦	江頭晶子	笹栗純夫	堀田勉	波多江一正	中嶋正信	三浦俊成	黒田公二	田原耕一	小島忠義	
平成23年度糸島市一般会計予算	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度糸島市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度糸島市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※有田雄雄議長は、議長職のため表決(賛成、反対の意思表示)権はありません。(表の見方)○は賛成の議員、●は賛成でない議員
伊藤千代子議員は出席停止のため、採決に参加していません。(13ページ参照)

全会一致の案件

付託委員会	議案名
予算特別委員会	平成23年度糸島市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算
	平成23年度糸島市救急医療事業特別会計予算
	平成23年度糸島市介護保険事業特別会計予算
	平成23年度糸島市渡船事業特別会計予算
	平成23年度糸島市二丈福吉財産区特別会計予算
	平成23年度糸島市二丈一貴山財産区特別会計予算
	平成23年度糸島市水道事業会計予算
	平成23年度糸島市下水道事業会計予算

「議員定数に関する調査特別委員会」が設置されました。

この委員会は、「行財政改革及び行政評価に関する調査特別委員会」の中間報告の中に記載されている「市議会議員の定数については、行財政改革の一環として議員定数削減を視野に入れ、議員報酬と併せて検討すること」との議長への提言に基づき、議長発議により設置されたものです。平成23年3月定例会において、設置案が可決されました。

【委員会構成】

議員全員(24名)で構成する。

委員長 吉村 勝
副委員長 堀田 勉

【付託事項】

議員定数に関する調査及び研究

【設置期間】

付託事項の調査終了まで

議会インターネット中継を行っています。

糸島市議会では平成23年3月定例会より、議会のインターネット中継を行っています。

これまで議場に來ることができなかった方も、インターネットつながっているパソコンを使って議会を傍聴することが出来ます。

ライブ生中継はもちろん、録画での配信も行っていますので、好きな時間に見ることが出来ます。ぜひ、ご利用ください。

詳しくは、糸島市議会のホームページをご覧ください。



糸島の豊かな田園風景と可也山

【三嶋 俊蔵議員】
国県補助事業の対象者は、大規模農家に限られてくる。

【問】この事業を行うことによる効果を、どのように考えているか。

【答】準や補助対象経費に該当しないケースが多く見受けられる。また、女性農業者の支援および、いろいろな商品開発を行いたいのが、これに対する市の支援はないのか、といった要望もあったので、今回、産業振興基金を活用し、市単独の事業を設置したいと考えている。

国民健康保険事業特別会計

特定健康診査等事業費

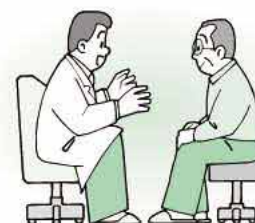
【問】新規事業として40歳と60歳になる方に、特定健康診査の無料クーポン券を配布することのこだが、なぜ40歳と60歳なのか。

【(黒田 公二議員)】

【答】40歳は、メタボリック症候群、生活習慣病の入り口の年齢であり、特定健康診査を受ける最初の年齢。60歳は、一般的に会社などを退職して国民健康保険に移行する年齢である。

【問】そのため、この節目の年齢に無料クーポン券を配付し、健康づくり意識の向上と特定健康診査の受診につなげていく。

【答】特定健康診査をかなり多くの方が無料で受けることができ、今後増える可能性があるが、健康診査の回数を増やす予定がある。



定があるか。

【(黒田 公二議員)】
【答】平成22年度は、42会場で特定健康診査を行った。

【問】平成23年度は、1会場増やし、43会場で実施する予定にしている。

介護保険事業特別会計

【問】特別養護老人ホームの待機者の問題だが、どのような実態になっているか。

【(伊藤 千代子議員)】
【答】市内に4施設の特別養護老人ホームがあるが、昨年の11月末時点で367人の待機者となっている。

【問】待機者をなくすことは、介護にとつてたいせつなことである。しかし、そのために特別養護老人ホームを増やすと、保険料との関係はどうなるのか。

【(三嶋 俊蔵議員)】

【答】50人規模の特別養護老人ホームを1施設増やすと、現時点では、1人当たり月額150円以上の保険料が約150円上がるという試算が出ている。

下水道事業会計

処理場費

【問】委託料2億8274万円と非常に大きな金額が計上されているが、この委託料の中身を伺う。

【(伊藤 千代子議員)】

【答】市内にある6か所の下水処理場の維持管理に要する委託料として2億8049万8000円、市が管理している合併浄化槽の委託料として2億1330万000円、農業集落排水処理場の地元管理組合に11



下水管理センター

【問】毎年委託料が増えてきているようだが、今後も下水処理場と農業集落排水処理事業を一緒にして、同じ会社に委託していくのか。

【(伊藤 千代子議員)】
【答】下水処理場の委託は、法の趣旨に基づいて委託している。

【問】今後、法の改正などがあればどうなるか分からないが、現在のところは法に基づいて委託していきたいと考えている。

三嶋 栄幸議員

今後の人口問題
(定住化促進)について

問 子育て世代の当市への流入や定住化促進が最も重要な施策と考えるが、どのような取り組みが必要か。

答 1次産業の支援、市街地拡大、九大関係者の定住化促進、既存産業の活性化と企業誘致、子育て支援、安全・安心なまちづくりに重点を置き、まちづくりを進める必要があると考えている。

糸島市の今後の教育について

問 本年度より小学校の新学習指導要領が完全実施され、授業時間数の確保が厳しくなると思うが、対策は考えているのか。

答 教務主任研修等で指導方法の工夫改善や各学校で創意工夫している事項、ノウハウ等の実践発表など、交流を行いながら、授業時間数確保の具体的方法を検討している。



谷口 一成議員

JR筑肥線筑前深江駅建設計画の概要について

問 JR筑肥線筑前深江駅の建設計画の進捗状況と概要について伺う。

答 本年度は駅南の広場用地を取得予定。自由通路は、平成23年度中に都市計画決定を行う予定である。

事業概要は、駅の南北を結ぶ自由通路、エレベーターの設置、駅の橋上化、ホームの拡幅、線路の移設、駅南北の広場などで、平成27年度完成予定となっている。



現在の筑前深江駅

問 二丈交番は駅の横に移転できないのか。

答 旧二丈町の時に、警察と協議を行い、交番については国道沿いでないと協議に応じられないという回答を受け、交番の移転は計画から除くということで庁議決定されている。

吉丸 克彦議員

景観条例制定について

問 糸島の美しい景観を守るためには条例が必要であると考えますが、条例の制定をどのように考えているか。

答 景観条例を制定すると、いろいろな規制を強いることになる。また、景観については主観の相違などもあるため検討事項が多く、今のところは考えていない。



雲山から見た糸島半島

河川工事と生態系について

問 加茂川郷土の水辺整備事業の事業概要はどうなっているか。また、生態系が壊れることはないのか。

答 本事業は、福岡県の事業で工事延長は400m。事業費は1億9900万円である。また、生態系については、魚道・魚巢の設置や自然石の護岸など環境面も十分配慮されている。

波多江 正二議員

糸島市の経常収支比率の現状と展望について

問 税金に対する固定経費の割合を示す経常収支比率の現状と今後の展望について伺う。

答 平成21年度の数値は93.5%で、県内26市の平均より0.2ポイント良く、順位はほぼ真ん中に位置している。行革や市民の健康づくりを進め、平成27年度には1.5ポイント減の92.0%まで改善できると考えている。

図書館について

問 条例に基づく図書館協議会ではなく、告示による図書館運営委員会を設置された経緯を伺う。

答 糸島市図書館運営委員会は、図書館協議会に準ずる機関として設置しており、いろいろ内容の検討をしているところである。



田原 耕一議員

平成23年度糸島市施政方針について

問 いとしまブランドづくりの必要性と今後の進め方について伺う。

答 ブランドづくりは、地域間競争に打ち勝つための大きな力となる。4月には商工観光部に担当職員を配置。現状分析やマーケティング調査を行い、戦術を組み立てることにしている。



行政組織のあり方について

問 国、県の担当部署を設置し、国県事業の獲得に向けて取り組む組織をつくるべきではないのか。

答 職員が常にアンテナを張り情報をいち早くキャッチして国や県に押しかけてでも事業をとってくるくらいの姿勢で臨みたいと思っている。当面は、今後の推進の司令塔的な役割を市長直属のセクションである秘書室で担い、国県事業の進行管理などを行っていききたい。

古川 忠正議員

二丈温泉きららの湯の流水浴プールについて

問 流水浴プールの設置目的は何か。

答 市民の健康増進や介護予防のために、水の浮力と流水の特性を生かした水中運動が行えるように設置した施設である。



きららの湯・流水浴プール

住宅リフォームについて

問 住宅リフォームの助成をして、住民に喜ばれ、地域の経済が元気になるようにすべきではないか。

答 本市の住宅リフォーム制度に対する考え方は、住宅エコポイント制度や介護予防事業など目的を持った既存の制度が充実しており、それらの活用を推進していく方向で対応したいと考えている。

檜和田 正子議員

住民の安全を守るための施策について

問 飲酒運転のないまちにするための対策はあるのか。また、市民にどのような啓発を行っているのか。

答 飲酒運転の怖さ、悲惨さを強く市民に訴えるため、JR主要駅や商業施設での啓発チラシ等の配布や、防災行政無線および「広報いとしま」で飲酒運転撲滅を呼びかけている。



問 県道波呂神在緑の改修工事の進捗状況について伺う。

答 本事業は、福岡県の事業で現在、測量が終了し、関係者との協議が行われている。

この協議が整い次第、用地買収に着手し、工事はおおむね5年間で完了する予定である。

中嶋 正信議員

糸島市の農業振興策について

問 糸島市農力を育む基本計画の目標に向かっているように取り組むのか。

答 基本計画のキーワードを「市民参画」と定め、消費者である市民と生産者である農業者がお互い支え合う関係を築いていくことにより目標を達成し、食・農・環境を将来の世代へ確実に継承していきたいと考えている。

問 農業の担い手の育成が重要課題と考えるが、どのような取り組みで確保していくのか。

答 認定農業者、集落営農組織の育成支援が重要であり、研修会などとおして、効率的かつ安定的な経営ができるよう支援していきたい。また、農業後継者、女性農業者、新規就農者の支援も基本計画に基づき積極的に取り組んでいく。



三嶋 俊蔵議員

市民の健康づくりの推進について

問 地域社会全体の健康づくり推進に関する条例の制定が必要だと思いが、どう考えるか。

答 現在策定中の健康増進計画「健康いとしま21」と連動して、市民の健康づくりを推進するための条例制定について検討し、平成23年度中に成案を得たいと考えている。



合併効果とその検証について

問 合併効果の検証はどのように行うのか。

答 23年度から毎年、行政内部で検証し、結果を公表する。検討の視点は、合併メリットの達成度、課題の解決度、合併協定項目の実行度の3点。課題があれば、早急に改善に努める。

笹栗 純夫議員

環境・防災モデル都市を目指すか

問 豪雨や地震から斜面を守り、市民の生命・財産を守り、自然景観の再生を図るために、全天候フォレストベンチ工法を推進することはできないか。

答 災害地の復旧工事やのり面工事においては、現地の状況により対応すべき工法が決まるが、本工法は景観上にも配慮した工法だと認識しているので、関係する県、あるいは国などにも提案していきたいと考えている。



フォレストベンチ工法

下水道整備事業が住民ニーズと符合しているか

問 計画ありきで事業が進められていないか。住民とのコンセンサスは十分図られているか伺う。

答 現状では旧自治体間で下水道整備の進捗に差異があるが、整備する地域の人口、地形、コストなどを勘案し、その地域に最も適した整備手法を選択しながら、受益者の理解を得た上で事業を進めていく。

松月 よし子議員

平成23年度糸島市施政方針「特別支援学校通学送迎事業」について

問 特別支援学校通学送迎事業の基本的な考えを伺う。

答 高等部の生徒は、自主通学が原則となっているが、現実には通学ができない生徒がいるため、平成23年4月より糸島市本庁舎から特別支援学校まで送迎車両による通学支援を行うものである。



問 切れ目ないきめ細やかな障がい児への充実した教育環境の推進についてどのように考えるか。

答 特別支援教育は、障がいのある幼児・児童・生徒への教育にとどまらず、障がいの有無や個々の違いを認識し、さまざまな人々が生き生きと活躍できる共生社会の形成の基礎となるものであり重要と考える。

伊藤 千代子議員

公平・公正な市政と開発行政の問題点について

問 前原東土地区画整理事業を推進して糸島市民にどんなメリットがあるのか。

答 市民に対するメリットとして、①定住化促進による市民税、固定資産税の税収増により安定的な自主財政の増大が図られること、②宅地の造成や建物の新築など住宅関連産業の振興につながる点、③周辺住民の方々が望まれている新駅設置の実現に向けた後押しとなること、④新たな住民の消費により1人当たり約130万円の購買力が期待され、商業などの活性化が図られることなどが見込まれている。

地場産業の振興と元気なまちづくりについて

問 中小企業応援補助の予算は幾らになるのか。

答 商工業の事業予算については、商工会ホームページ構築補助が226万1000円、がんばる中小企業者応援補助に400万円を計上している。

小島 忠義議員

持続可能なまちづくりについて

問 年少人口増加のための施策・具体策について伺う。

答 安心して子どもを産み育てられる環境づくり、子育て支援を積極的に進める。また、糸島市で快適な生活ができる総合的な環境づくりが必要だと考えている。

安全に安心して暮らせるまちづくりについて

問 雨水排水計画の抜本的な対策が必要だと思うが、全体的な見直しを含めた計画の作成はされているのか。

答 平成23年度に雨水浸水対策の全体計画を見直すために予算を計上している。今後、全体計画を見直した後に、それぞれの浸水地域に最も効果的で実現性のある対応策を決定し、具体的な計画ができ次第、報告する。



井上 健作議員

平成23年度 糸島市施政方針について

問 今年度の基本方針に超少子高齢社会への挑戦とあるが、どのように進めようとしているのか。

答 少子高齢化は、今後の最大の課題である。そのため健康づくりによる医療・介護費の抑制、産業振興、企業誘致、定住化促進、市民力を生かした校区まちづくり事業の支援などを行っていく。



平成23年度 糸島市教育方針について

問 「生きる力」を育む学校づくりについて、今年度の教育現場の改革について伺う。

答 九州大学の知的資源、緑豊かな自然、古代ロマンを秘めた歴史・文化など本市の強みをフルに活用しながら、今後の糸島市の教育を進めていきたい。

江頭 晶子議員

平成23年度 糸島市施政方針について

問 職員の元気づくりについて、どのように考えているのか。

答 市の発展、活性化には、それを支える職員が元気で働いてくれることが一番であるということには間違いない。したがって、職員が日々元気で働ける手だては当然必要だというふうに思っている。

平成23年度 糸島市教育方針について

問 教育委員会の中で子どもたちの権利についてどう考えているのか。

答 小学6年生では基本的人権や子どもの権利条約について、また中学3年生では人権について学習している。この内容について、教育の場できちんと学習することがたいせつであると考えている。



伊藤千代子議員に対する懲罰について

糸島市議会では、伊藤千代子議員に対し、次の懲罰を科すことを可決しました。

【科された懲罰の種類】

出席停止一日

【懲罰が科されるまでの経過】

3月16日

伊藤千代子議員に対する懲罰の動議が、6名の議員から議長に提出される。

《懲罰の動議提出者》

黒田 公一 田原 耕一 堀田 勉
小島 忠義 中村 進 三嶋 榮幸

動議の提出理由は、次のとおりです。

伊藤千代子議員は、去る3月14日開催の第2回糸島市議会定例会一般質問において、2008年の7月と8月に行われた入札結果について、市長が決めた予定価格の99パーセントであり8件連続して一致していた等と事実と異なる発言や市長

が市内特定業者に携帯電話で予定価格を事前に漏らしていた等根拠のない主張に基づき、断定的に市政に関する批判を繰り返した。

また、その一般質問の中で、農林土木課の担当課長が亡くなったことに対して、農林土木課の職員の対応について事実と違った発言を行ったり、その原因が所管の建設産業常任委員長にある等根拠のない発言を行う等議会の品位を損なう発言をした。

このような発言に対し、議長が再三「根拠を示すように」と注意を促したが、伊藤議員は従わず、議会の秩序を乱し、議長の秩序保持権を侵害した。これら一連の行動は、糸島市議会の議員として本会議の規律に違反するものであり、懲罰に値するものと思料する。よって本動議を取り上げ、懲罰委員会設置の上、しかるべき処分を求めるものである。

3月23日

「伊藤千代子議員に対する懲罰の件について」を議題として本会議が開かれ、自動設置された懲罰特別委

員会に付託される。

この本会議の中で伊藤千代子議員は、「発言内容は取材に基づいたものである」などの弁明を行った。

《懲罰特別委員会委員》

委員長 谷口 一成
副委員長 笹栗 純夫
委員 井上 健作
委員 檜和田 正子
委員 江頭 晶子
委員 三嶋 俊成

3月23日、24日

懲罰特別委員会において審査を行う。審査は2日間にわたり、伊藤千代子議員を含む関係者に事情の確證を行った。

委員会としては、「伊藤議員の一連の言動は、根拠のない発言や事実と異なった発言を繰り返した、また、議長の再三の注意にも従わず議会の秩序を乱したものであることを関係者の説明等により確認し、これらの言動は、糸島市議会の品位を損ない、議長の秩序保持権を侵害するものである」として、委員長を除く5名の委員のうち、賛成4名、反対1名で次のように結論づけた。

《委員会結論》

懲罰を科すこととし、懲罰の種類

は出席停止一日とする。

《委員会審査報告の要旨》

- 市長の予定価格漏えい
- ↓確認できる証拠が示されなかった。
- 入札価格が8件連続して一致
- ↓8件とも落札したような表現だが、実際は1件しか落札していない。
- 担当課長の亡くなった時の対応
- ↓当日の記録を確認すると、発言内容と事実が異なる。
- 議長注意に従わない
- ↓異論があるなら正規の手続きで訴えるべきで、それをしないと議会自体が成り立たない。

3月25日

懲罰特別委員長からの審査報告が行われ、採決の前に審査報告に対する弁明の機会が伊藤千代子議員に与えられたが、内容が弁明の範囲を超えたため、議長により発言の禁止を言い渡される。

採決の結果、賛成20名、反対2名の賛成多数により「出席停止一日」の懲罰が科され伊藤千代子議員は退場となりました。

委員会視察報告

建設産業常任委員会

浦伊三次(委員長・伊藤千代子・世栗純夫・堀田勉・田原耕一・小島忠義・中村進)

●沖縄県うるま市

企業立地促進基本計画が策定されており、集積区域はうるま市全域で、集積業種は製造関連産業・情報通信産業・観光およびリゾート関連産業とさ



うるま市での視察の様子

●沖縄県本部町



イルカセラピーなど、さまざまな施設がある「もとが元気村」

れている。特別自由貿易地域が設けられている所では、製造した商品を県外および国外へ出荷する場合、助成制度が設けられていることに驚かされた。

指定管理者制度で管理運営を行っている「もとが元気村」という施設があり、マリンスポーツやイルカによるセラピーなどを行っている。今後も、

追い込み漁の復活や廃校などを利用したブルーツーリズム事業も計画しているとのこと。まさに海を生かした観光のまちづくりを目的とした。

●沖縄県那覇市

「まつり観光行政」「那覇ハーリー」をはじめとした4大祭りなど、さまざまな祭りやイベントが年間をとおして行われている。すべてが実行委員会方式で開催されており、運営にあたる方々はボランティアである。郷土を愛し、交流の場に積極的に参加する感覚を持つ人が多いことに感心した。地域の伝統文化を活用し、住んで良かった、住んでみたい、というまちづくりをめざしたい。

●議会運営委員会

井上健作(委員長・三嶋俊蔵(副委員長)・中村隆光・寺崎強・谷口一成・浦伊三次・有田雄雄・吉村勝)

●三重県伊賀市

議長の諮問機関である「議会の在り方検討委員会」で住民との意見交換会、タウンミーティング、パブリックコメント、議会内論議を経て、平成19年3月議会でも市としては全国初となる議会基本条例が制定された。

市民に開かれた議会、市民参加を推進する議会に向け、糸島市では執行部の反問権、議員相互間の自由討議、議員定数など今後も慎重に研究、検討する必要がある。

●兵庫県丹波市

調査特別委員会などを設置し活発な論議が展開されている。市民アンケートについては回収率が非常に低く判断に迷うものである。

●議会改革

委員会申し合わせおよび議会運営に関する基準が明文化されている。

●京都府綾部市

「公開に参加をキーワードに、市民に開かれた身近で信頼される議会をめざし、市民との協働のまちづくりの推進を目的」として議会基本条例が制定された。平成22年7月に制定し、現在問題点の把握に努めている。

●議会改革

政務調査費の使途基準、費用弁償・決算審査の在り方・議員定数の見直しなど、議会改革推進委員会を設置し検討会議を重ねている。



綾部市での視察の様子

請願の審議結果

3月定例会で審議した請願は2件です。今定例会における審議結果は、左のとおりです。

不採択

●請願者 幣の浜周辺の松林保全について(継続審査分)

福高観光開発株式会社
芥屋ゴルフ倶楽部
代表取締役
高倉矢一郎 他3名

審査報告

この請願は、松林保全のため薬剤の空中散布による害虫駆除作業ができるよう市に協力を求めるもので、継続審査となりました。

委員会の審査の中で、「空中散布の是非や住民の理解に不明なところがある」などの意見とともに、「保全の必要性は認めるが、一度審査を打ち切るべきである」との考えが示され、委員会、本会議ともに不採択と決しています。

採択

●請願者 綿打川周辺の浸水対策並びに中心市街地の活性化策の一環とした市道丸田南本町線の道路拡幅に関する請願

南本町行政区
区長
大塚貞美 他1名

審査報告

昨年7月の集中豪雨により、多くの住宅や店舗に浸水の被害が発生し、多額の費用負担を強いられました。このような状況の下、地域の住民と商店主が一丸となり安心して生活できるまちづくりをめざすとともに、中心市街地の活性化に向けて道路の拡幅を求める内容です。

採決の結果、委員会、本会議ともに採択と決しています。

その他の審議経過

議会案

今定例会に提案された議会案は、「意見書の提出」に関するものが2議案と「決議の提出」に関するものが1議案が議員提案により提出されました。

▼意見書案

●国民健康保険に対する国庫負担の増額を求める意見書
労働者派遣法の抜本的改正等を求める意見書

採決結果は2議案とも、否決となりました。

▼決議案

●東京電力福島第1原子力発電所事故に伴う原子力発電所事故における安全基準の見直し等に関する決議
採決結果は可決となりました。

臨時会

平成23年2月10日に第1回臨時会が開催されました。

ここでは、議案第1号教育委員会委員の任命については、同意、議案第2号糸島市住民生活に光をそそぐ基金条例について、および議案第3号平成23年度糸島市一般会計補正予算(第5号)は可決となりました。

編集後記

今3月定例会は、平成23年度一般会計当初予算案など38議案が、会期25日間にわたり慎重に審議され、可決されました。

合併直後の平成22年度当初予算は骨格予算であり、今回の当初予算が糸島市で編成された最初の本格予算です。このたび、その本格予算が可決され、いよいよ糸島市が施政方針の基本テーマ「いとしき元気づくり」本格始動!超少子高齢社会への挑戦!のもとで勢いよく動き始めることとなります。本市議会としても、市民のみならず、ために、円滑な議会運営に努める使命の重さを感じずにはいられません。

また、今定例会より、前回の議会だよりでお知らせしておりました議会インターネット中継を開始し、「市民に身近な開かれた議会」の実現をめざしております。今定例会期間中に発生した東日本大震災による地震、津波、原発の被害は、わが市でもすべてが起こり得る災害で、安心安全な暮らしのための防災計画の見直しは、重要な課題です。

被災地の方々にお見舞い申し上げます。二日も早い復興を願います。

議会広報委員会

次回の定例会は、6月1日(水)から開催の予定です。正式には5月末に決定し、ホームページや市役所窓口・公民館などでお知らせします。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。●問い合わせ:糸島市議会事務局 ☎(092)332-2084

糸島のできごと

青パトが地域にやってきた

地域のつながりで防犯対策

「助けてー」南風小学校のグラウンドに子どもたちの叫び声が響く。青パト車両の出発式が4月15日に行われました。

南風校区には、これまでも青パトがありましたが老朽化のため、校区まわりの事業で車を買い替えられました。式では、子どもたちに対し、不審者を見かけたら、青パトやパトカーに知らせよう指導があり、発声練習も行いました。

この日は、白バイも参加。子どもたちは、「かっこいい」と歓声を上げていました。



安心して暮らせるまちをつくるためには地域の協力が不可欠



楽しみにしていた学校生活。生徒の顔に満面の笑みがこぼれる

安心して学校に行ってきます

バス運行が4月から始まりました

糸島市で初となる、生の松原特別支援学校高等部の送迎バス運行が今年の4月から始まり、新入生も含めた9人の生徒が14日から利用を始めた。

今までは自主通学となっており、家族が送迎しないと通学できない状況が続いていましたが、同事業が始まったことで安心して通学できるようになります。

この日、見送りに来ていた保護者たちは、子どもたちの通学する姿を見て喜んでいました。



糸島市内だけでなく、福岡市西区の小学生たちも参加

農業と食から感謝の心を学ぶ

フレッシュ伊都ベジ!!開校式

糸島青年会議所が主催する「フレッシュ伊都ベジ!!」の開校式が4月17日、東風小学校で行われました。

この催しは、農業と食を通じて子どもたちに感謝の心を学んでもらうことを目的としており、4月から9月にかけて、種まきや草むしり、収穫した野菜を使つての料理バトルなど楽しいイベントが計画されています。

参加した子どもたちは、これから始まる農業体験にわくわくしている様子でした。

不足する水を被災地へ届ける

九星飲料工業株式会で搬送準備

糸島市波多江にある九星飲料工業株式会社では、4月18日、福岡県相馬市に向けた支援物資の積み込み作業が行われました。

搬送されるのは現地で不足している飲用水。2ℓのペットボトル1万6800本がトレーラ12台に積み込まれました。同社は、飲用水の製品がないため、消費者庁に届け出を行い、緊急支援物資としてラベルなしで出荷。

会長の仲原志平さんは、「少しでも被災地の力になれば」と語っていました。



20トントレーラーに満載される支援物資の飲用水

糸島の芸術をアピールしたい

第5回遊画会作品展

波多江公民館のサークル「遊画会」が主催する水彩画作品展が4月5日から10日にかけて伊都郷土美術館で開催されました。

同サークルの講師を務める溝口哲平さん（87歳）は全国規模で活動を行っている洋画家。「画家を含めた糸島の芸術家をアピールしていきたい」と語っていました。

館内に展示された水彩画43点と油絵2点からはそれぞれの個性が感じられ、訪れた人たちは和やかな気持ちで鑑賞していました。



絵はもちろんのこと、作品に表れる個性を楽しむ



濃厚な豚骨スープにコシのある硬麺。ラーメン好きにはたまらない...

「糸島「ラー麦」メン」試作品が完成

新聞記者たちも大絶賛

「これ本当に乾麺ですか。まるでお店で食べているラーメンのようですね」。4月15日に行われた臨時記者会見で、記者たちから次々に高評価の声が上がりました。

「糸島「ラー麦」メン」は、九大と市の連携事業により誕生した試作品で、糸島産のラー麦を100%使用。スープも豚骨と鶏がらを使い、濃厚ながらもややかな味わいです。

今後は、製品化に向けて、アンケートをとりながら調整を行っていく予定です。

表1 ■平成22年度寄附状況

事業名	口数	金額
(1)自然環境の保全に関する事業	37	185,000円
(2)市民活動の推進に関する事業	8	40,000円
(3)都市基盤整備又は産業の振興に関する事業	38	190,000円
(4)子育て環境又は子どもの教育の充実に係る事業	61	301,000円
(5)市民の健康づくり又は福祉の向上に関する事業	25	125,000円
(6)文化財保護又は伝統文化の継承に関する事業	33	165,000円
(7)九州大学との連携によるまちづくり事業	40	192,000円
(8)その他市長が特に必要と認めた事業	334	1,662,583円
合 計	576	2,860,583円



伊都の山歩きマッス作製事業

井原山のキツネノカミソリ群生地は、シーズン中に多くの人が訪れます。しかし登山口までのルートが分かりにくく、問い合わせも多かったため、山登り支援ボックスやマップを作製しました。これにより観光客の増加やマナー向上につながりました。

絵本カーニバル

一度訪れた親子が次回も必ず参加するほどの人気ぶりです。子どもの居場所づくりや読書の普及、推進を目的に市内の読み聞かせボランティアなどで構成する実行委員会と九州大学が連携して行いました。



古代国家「伊都国」の里づくり

以前、広報まえばるでも連載されたことがある歴史漫画「伊都国ロマン」は、市民に郷土への誇りを育んでもらうことを目的として作製されました。冊子化された漫画は小学校の社会科の副読本として配布しています。



確定申告など控除を受けるための詳細は、居住地の税務署または市区町村の税務担当課へお尋ねください。

申し込み、問い合わせ
糸島市地域振興課
☎(092)2060000
www.city.itoshima.lg.jp/

ふるさと応援寄附金を活用し
過去に行った事業の一部を紹介します

「ふるさと応援寄附」は糸島へ「糸島市ふるさと応援寄附」制度は、遠くに居ながらも糸島のことを思っている人や、いつも近くで糸島のことを応援してくれる人の気持ちに応えることができる制度です。糸島市は、熱い思いを持ったあなたからの応援を待っています。

糸島市ふるさと応援寄附制度の概要

- ①寄附の対象
寄附は個人や団体、法人を問わず誰でもできます。
- ②寄附金額
1口5000円を基本とし、何口でも受け付けます。5000円未満の寄附でも受け付けますが、この場合、税控除の対象にはなりませんのでご注意ください。
- ③寄附金の使途
寄附金の使い道は、次の「政策メニュー」からお選びいただけます。

《政策メニュー》

- 自然環境の保全に関する事業
- 市民活動の推進に関する事業
- 都市基盤整備又は産業の振興に関する事業
- 子育て環境又は子どもの教育の充実に係る事業
- 市民の健康づくり又は福祉の向上に関する事業
- 文化財保護又は伝統文化の継承に関する事業
- 九州大学との連携によるまちづくり事業
- その他市長が特に必要と認めた事業(天文台の設置)

平成22年度の寄附状況

平成22年度中に多くのみなさんから心温まる応援寄附をいただきました。

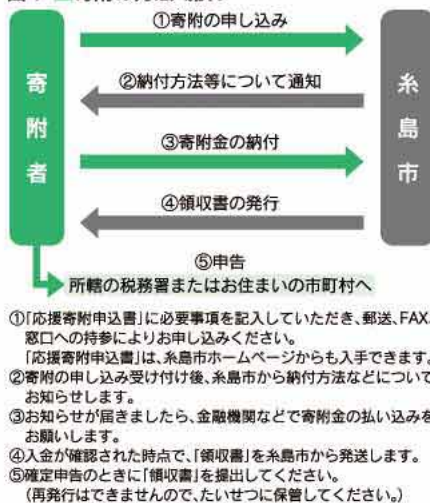
税金の控除を受ける場合、自分で確定申告をする必要があります。

- ④糸島市ふるさと応援基金
寄附金を適正に管理運用するため、糸島市ふるさと応援基金を設置します。
- ⑤寄附の方法・流れ
図1を参照
- ⑥記念品
5000円以上寄附された人へのお礼の品として、いとしまエコバッグを進呈します。

控除を受けるには

- ①控除対象となる寄附金額
5000円を超える部分
- ②控除を受けるための手続き

図1 ■寄附の方法・流れ



あなたの寄附がふるさと糸島を元気にします

糸島市

ふるさと

応援寄附

「ふるさとを応援したい」「ふるさとに恩返しをしたい」というみなさんの思いを形にするために創設された「ふるさと納税制度」市はこれを活用し、全国のみなさんからの温かいご支援をお願いするために「糸島市ふるさと応援寄附」制度を定めています。

その他関係団体の講座メニュー

以下の講座への申し込み・問い合わせは、直接、関係機関へ申し込んでください。

糸島警察署の講座メニュー

No.	講座名
1	警察署の仕事
2	防犯指導講話
3	振り込み詐欺防止講話
4	薬物乱用防止教室
5	交通安全教室
6	暴力団排除に向けて

申し込み・問い合わせ

糸島警察署総務課 ☎(323)0110

糸島保健福祉事務所の講座メニュー

No.	講座名
1	身近な薬のお話
2	薬物乱用防止教室
3	がんの終末期ケアについて知りたい方へ
4	メタボと健康
5	がん検診のすすめ
6	こころの健康、大切にしていますか？
7	あせらず・のんびり・ゆつくりと ～心の病 統合失調症～
8	酒は百薬の長というけれど…？
9	働く人のメンタルヘルス
10	食中毒予防のお話
11	犬を飼うってステキ…ですか？
12	性感染症は他人事！？
13	ひよっとして結核？ 結核について知りたいあなたへ
14	防げます!! O157、ノロウイルス
15	インフルエンザについて
16	一人で悩んでいませんか？
17	ひとり親家庭(お母さん)のみなさまへ

申し込み・問い合わせ

糸島保健福祉事務所総務企画課 ☎(322)5186

筑紫保健福祉環境事務所の講座メニュー

No.	講座名
1	地球温暖化の現状と対策
2	生物多様性について

申し込み・問い合わせ

筑紫保健福祉環境事務所 地域環境課
☎(513)5611

糸島市の出前講座メニュー一覧

No.	講座名	担当部署
1	選挙制度のおはなし	総務課
2	消防って、なあ～に？	危機管理課
3	防災に関する講座	
4	地方自治と地方公務員	人事課
5	知っていますか？情報公開・個人情報保護制度～情報は市民と行政の共有財産です～	情報政策課
6	糸島市の台所事情	財政課
7	これからの糸島～人も元氣 まちも元氣 新鮮都市いとしま～	経営企画課
8	統計で見る糸島～糸島市をもっと知ろう～	
9	行財政改革	
10	楽しく国際交流	
11	NPO、ボランティアって、どんなこと？	地域振興課
12	市民協働のまちづくり	
13	利用してありますか？公共交通	
14	こんにちは「市民課窓口」です	市民課
15	身近な税のおはなし	税務課
16	来て、見て、知って ごみのこと	
17	今日から始めようコマメ生活 ～伝えますごみ減量の秘策!!～	生活環境課
18	みんなに知ってほしい、身近な環境問題	
19	障がい者の福祉制度について	障害福祉課
20	介護保険制度のおはなし	介護保険課
21	国保制度って、どんなしくみ？	
22	国民年金制度について	国保年金課
23	後期高齢者医療制度って、どんなしくみ？	
24	高齢者のしあわせ教室	
25	介護予防体操教室	健康づくり課
26	女性のためのいきいき健康教室	
27	成人の健康づくり講座	
28	子育て応援教室	子ども課
29	生活保護制度について	保護課
30	人権センターって、どんなところ？	
31	女性の人権	人権政策課
32	女性への暴力	
33	人権尊重のまちづくりについて	
34	男女共同参画ってな～に	

申し込み・問い合わせ
1番から62番まで
糸島市生涯学習課
☎(322)2092
FAX(322)2707
63番から66番まで
糸島市消防本部総務課
☎(322)4222

苦情・要望は受け付けません
講座は予定の時間内で終了します。質疑や意見交換は構いませんが、苦情や要望をお受けする場ではありませんので、ご理解ください。

No.	講座名	担当部署
35	出納事務のおはなし	会計課
36	身近な道路のおはなし	建設課
37	市街化調整区域での区域指定による開発について	
38	土地と建物と道路について	
39	都市計画って何だろう？	都市計画課
40	区画整理のしくみ	
41	交通バリアフリーによる人にやさしいまちづくり	
42	糸島市の保存樹について	施設管理課
43	上水道のしくみ	水道課・業務課
44	下水道って、なあ～に？	下水道課 業務課
45	よごれた水がきれいになるまで	下水道課
46	森の役割	農林土木課
47	糸島市の水産業について	水産振興課
48	国における農政改革のあらまし	
49	グリーンツーリズムって、なあ～に？	農業振興課
50	市民で育む「農業・農村が持つ多面的な機能」	
51	企業誘致	企業立地課
52	きて！みて！いとしま	商工観光課
53	悪質商法から身を守るために	
54	九州大学との連携によるまちづくり	学研都市推進課
55	栄養バランスのとれた豊かな学校給食	学校教育課
56	子ども会活動～子どもが生き生きとするために～	生涯学習課
57	子どもたちを健やかに育むために	
58	身近な図書館のおはなし	
59	私たちの市の文化財	文化課
60	議会議事ってどんなところ？	議事課
61	チェックしてます、役所の仕事	監査事務局
62	糸島市農業委員会の概要	農業委員会
63	防火教室	
64	庁舎見学	糸島市 消防本部
65	救急講習	
66	住宅火災への備え	

開催日時 講座は土・日曜日、祝日も行います(12月29日から1月3日までを除く)。
※時間は9時から21時までの90分以内です。
会場の手配は申請者で
※講師料は不要ですが、会場は申請者で手配してください。

対象 市内に居住・通勤・通学するおおよそ5人以上の団体やグループが対象です。
申込方法 講座の開催予定日の14日前までに申込書を提出してください。電話やFAXでも受け付けます。ただし、業務の都合により、希望に沿えない場合があります。

申し込みは5人以上で

出前講座とは
出前講座は、市民のリクエストに応じて、希望する時間・場所に市職員が出向き、市政の説明や専門知識を生かした話などをするものです。
糸島保健福祉事務所や糸島警察署が担当する講座もあります。

糸島市 出前講座

「知りたい、聞きたい」
を市職員が
お届けします

市では、市政の情報を積極的に発信することでみなさんに理解してもらい、市民協働のまちづくりを進めるため、出前講座を開講しています。



いらつしやいませ
ご注意は
何にしましやう

表① ●均等割額と所得割率

	平成23年度	平成22年度	増減
均等割額	52,213円	52,213円	増減なし
所得割率	9.87%	9.87%	増減なし
賦課限度額	50万円	50万円	増減なし

図① ●保険料額の算定

保険料額 (年額)	=	均等割額 52,213円	+	所得割額 (総所得金額等-33万円) ×9.87%(所得割率)
--------------	---	-----------------	---	---------------------------------------

表② ●保険料(均等割額)の軽減措置

均等割額 軽減割合	軽減後の 均等割額 (年額)	同一世帯(※注①)内の被保険者 および世帯主の軽減対象 所得金額(※注②)の合計額
9割軽減	5,221円	33万円(基礎控除額)以下で、 被保険者全員が年金収入80 万円以下で、その他の所得が ないこと
8.5割軽減(※注③)	7,831円	[33万円(基礎控除額)]以下
5割軽減	26,106円	[33万円(基礎控除額)+24 万5千円×被保険者(世帯主 を除く)の数]以下
2割軽減	41,770円	[33万円(基礎控除額)+35 万円×被保険者の数]以下

※注① 「世帯」とは、4月1日時点の世帯(年度途中で75歳になる人や県外から転入した人などはその時点)が基準です。

※注② 「軽減対象所得金額」とは、基本的には総所得金額等と同じですが、公的年金などの収入の場合、「公的年金等収入-公的年金等控除-15万円」となるなど、例外があります。

※注③ 原則的には「7割軽減」ですが、平成23年度も特別措置により「8.5割軽減」に拡充されます。

世帯(注①)の所得の状況等に応じて保険料の軽減措置が行われます。軽減の内容は以下のとおりです。

均等割額の軽減(表②)

所得割額の軽減(5割軽減)

総所得金額等が91万円以下の人、公的年金収入のみの場合、年金受給額が211万円以下の人。

その他の保険料の特例

後期高齢者医療制度に加入する前日までに、被用者保険(国民健康保険、国民健康保険組合は該当しません)の被扶養者であった人は均等割額が9割軽減されます(所得割額は均等割額と所得割率の算定方法に準じます)。

問うQ1
糸島市国保年金課
☎(093)11111

現在の保険証の有効期限は、平成23年7月31日までとなっています。8月1日から使える新しい保険証は、7月下旬に市役所から郵送します。

後期高齢者医療被保険者証(保険証)が更新されます。

得割額はかかりません。

※詳しくは、7月に送付予定の後期高齢者医療保険料額決定通知書に記載しています。



「総所得金額等」とは

前年中の「公的年金等収入-公的年金等控除」、「給与収入-給与所得控除」、「事業収入-必要経費」などの合計額で、各種所得控除前の金額です。

保険料軽減措置

後期高齢者医療制度に加入しているみなさんへ

後期高齢者医療制度の保険料率は、福岡県後期高齢者医療広域連合で決定され、2年に一度改正することになっています。昨年度改正されていますので、平成23年度の所得割率と均等割額は、表①のとおり平成22年度から増減はありません。

保険料額の算出方法

計算されます(図①)。
被保険者全員が等しく負担する「均等割額」と、被保険者の総所得金額などに応じて負担する「所得割額」との合計額が保険料となります。

「豊かな自然と歴史・文化がもたらす潤いと活力あるまち いとしま」をめざして

糸島市環境基本計画を作成

市では、豊かな自然環境を次代に引き継ぐとともに、生活環境の改善やライフスタイルの見直しをととして、循環型・低炭素社会の実現をめざす指針となる環境基本計画を作成しました。



きれいな水には多様な生物が暮らす

計画の目的

市が掲げるまちづくりの基本理念や環境基本条例を踏まえて、良好な環境を確保し、維持していくための目標や施策の推進、役割分担、進捗管理の在り方などを示すためのものです。

人と環境が好循環するまち

糸島の豊かな地域資源を生かして、潤いと活力あるまちをつくるためには、「人と環境との好循環」を築くことが必要です。

これは、身近な環境を良く

することにより、人や地域が住みやすく、より良いものになり、そこに住む人たちに元気が生まれ、さらに地域が活性化していく、私たちが取り巻く環境が良くなっているという考え方で、

めざす環境の姿

人と環境が好循環するためには、市民、事業者、環境サポーター、市などのパートナーシップのもと、お互いが参加・協力する「協働」がとても重要です。

そこで計画では、めざす環境の姿を、協働を前提にして、「豊かな自然と歴史・文化がもたらす潤いと活力あるまち」として、人と環境が好循環するまち」と定め、5つの目標を設定。

今後、市がめざす環境の姿を実現していくために、下記の目標を定めて、「市民」「事業者」「環境サポーター」「市」が、それぞれの役割を担い、連携・協働しながら取り組みを進めていきます。

計画の期間

計画の期間は、平成23年度から32年度までの10年間です。また、目標の進捗状況を1年ごとに点検評価を行いながら、環境を取り巻く社会情勢の変化に対応した取り組みを進めていくことにしています。



糸島の特徴の一つともいえる広大な田園風景

環境をつくる計画

市の環境を守り、つくるための指針となる環境基本計画。市ホームページのほか、各公民館にも備えています。みなさんぜひご覧ください。

問い合わせ

糸島市生活環境課
☎(093)22068

- 目標1 地球にやさしい生活を実践し循環型・低炭素社会を実現する～住みよい環境を未来につなぐまち～
- 目標2 糸島に息づく自然環境を保全・再生する～豊かな自然を守り育てるまち～
- 目標3 歴史・文化・自然とふれあえる快適な社会環境をつくる～古代ローマを秘めた歴史・文化のまち～
- 目標4 安全・安心な生活環境をつくる～健やかに暮らせる優しいまち～
- 目標5 協働の仕組みをつくる～市民参加で環境との好循環を創造するまち～



写真は、好評だった昨年のブックリサイクルの様子。
思いがけない本との出会い、意外にあるかも...

写真は、好評だった昨年のブックリサイクルの様子。
思いがけない本との出会い、意外にあるかも...

問い合わせ
糸島市図書館
☎(322)11432
FAX(322)1969
http://www.lib-toshima.jp/

図書館では、今年もブックリサイクルを開催します。寄贈された本の中で重複している本や保存期間を経過した雑誌などを再活用するため、無料配布を行います。
日時 6月12日(日)の10時から13時まで
※本がなくなり次第終了
場所 伊都文化会館大会議室

※当日は混雑が予想されます。なお、事前受付・予約などはできません。本を入れる袋をご持参ください。
平成22年度版YA本選書リスト完成
現役中高生が選んだYA(ヤングアダルト)本おすすりめリストが完成しました。市内の中・高生の委員が、昨年7回の会議を開催し、同世代に読んでほしいYA本40冊を選びました。リストは、市内の各中学校・高校に配布しています。また、図書館のYA展示コーナーでも見ることができま

ブックリサイクルを開催します

22年度版
おすすめリスト
完成



昨年の研究会の様子
YA本40冊を選ぶ

これからの定例おはなし会
日時 5月28日(土)、6月11日(土)
11時から30分間
場所 おはなしのへや
内容 絵本の読み聞かせなど
※第4土曜日は、お話を語って聞かせるストーリーテリングもあります。
対象 小学校低学年くらいまで

インドネシア料理にチャレンジしませんか

世界の料理教室
参加者募集



昨年はフランス料理にチャレンジしました

今年も市内在住の外国人から郷土料理の作り方を学び、一緒にクッキングを楽しむ「世界の料理教室」を開催します。
今回は、講師に高岩ほにらさん(インドネシア出身)を招き、インドネシア料理にチャレンジします。作った料理をみなさんでおいしくいただきます。この機会にインドネシア料理をマスターして、家庭でも本格的な味を楽しんでみませんか。

申し込み・問い合わせ
糸島市国際交流協会事務局
☎FAX(322)6-1000
window-kokusai@globe.ocn.ne.jp
日時 6月11日(土) 10時から14時まで
場所 健康福祉センター1あこら2階調理室
参加費(会費)500円(一般)1000円
※当日徴収します。
定員 30人(定員になり次第締め切り)
募集期限 6月1日(水)

別表 糸島市内の人権擁護委員

校 区	氏 名	校 区	氏 名
波多江	三嶋 洋一	怡 士	中尾 扶佐子
東 風	秋吉 登喜子	深 江	宇留 嶋和正
前 原	吉村 英敏	一貴山	進藤 英子
前原南	的野 廣子	福 吉	森田 孝久
南 風	井上 美那子	可 也	高尾 美津江
加布里	中原 美佐江	桜 野	近藤 征生
長 糸	徳田 美代子	引 津	友納 辰也
雷 山	神 勝		吉村 美秀

人権擁護委員は、地域住民の中から人権擁護に理解のある人を市町村長が市町村議会の意見を聞いて推薦し、法務大臣が委嘱した人たちです。あなたのまちの身近な相談相手として、家庭内のもめごとや隣近所とのトラブル、いじめや差別などの相談に応じます。あなたのまちの相談パートナーを

6月1日は全国一斉「人権擁護委員の日」
特設人権相談所を開設
あなたの悩みを人権擁護委員に相談してみませんか
昭和24年6月1日の人権擁護委員法の施行により、国民の基本的な人権を擁護する恒久的な制度として整備されました。
それ以来、人権擁護委員は

すべての人権が正しく守られるように、人権を侵害された被害者の救済や人権相談活動のほか、人権尊重思想の普及高揚を図るための各種啓発活動に取り組んでいます。

身近な相談相手

マスコットキャラクター



人KENまもる君
人KENあゆみちゃん

別表の名簿で確認しましょう。相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。
日時 6月1日(水) 10時から15時まで
場所 糸島市人権センター1
当日専用ダイヤル ☎(322)1697
問い合わせ
福岡人権擁護委員協議会
(福岡法務局西新出張所内)
☎(8362)4311

公民館からのお知らせ

南風公民館

公民館主催コミュニティカレッジD 初級ボランティア養成講座inMINAKAZE

初回は6月28日(火) 10時から
南風公民館では、ボランティアに興味のある人を対象に講座を開催します。ボランティアの始め方や体験談などDIYを学習し、受講後は、南風公民館事業のサポートや南風校区のボランティア活動に参加することもできます。
初回内容 INPO、ボランティアって、どんなこと? ※日程は講師の都合で変更になる場合があります
7月『市民協働のまちづくりについて』
8月『身近なボランティア読み聞かせ』
9月『ごみゼロ運動実践報告』
10月『知っていますか? 骨髄バンク』
11月『いま、はじめる3R』
12月『私たちができる環境型地域社会』
定員 20人(定員になり次第締め切り)
問い合わせ 南風公民館 ☎(322)9656

糸島市消費生活センター

一人暮らしの「さん」さんは、無料だと思って商品回収車を呼び止めると、業者がテレビや石油ストーブなどを車まで運んでくれました。ところが、運び終わると「合計で3万円いただきます。払わないと荷物は道端に下ろすので、後は自分で運んでくれ!」と乱暴に言われびっくり。ついつい、怖くなって「2万円なら」と手元のお金を渡してしまいました。「不用品を回収します」とアナウンスしながら車で巡回する廃品回収業者のトラブルが増加しています。粗大ごみや不用品は、糸島市のルールに従って処分をしましょう。不法投棄のもとになる場合もあります。

まずは、ご相談を...
問い合わせ
糸島市消費生活センター ☎(332)2098
相談日時 月から金曜日まで(土・日・祝日を除く) 9時から17時まで

募集・申請

県営住宅入居者の募集
平成23年度第2回(抽選方式)
県では、県営住宅の空き家の入居者を募集します。
募集案内書 市役所本庁と志摩二丈支所に設置
受付期間 6月1日(水)から9日(木)まで
※詳しくは、お尋ねください。
申し込み・問い合わせ
福岡県住宅供給公社県営住宅管理部
☎(781)8029

朗読の基本を学ぼう
受講者を募集
朗読ボランティアあめん

センターでは、母子家庭を対象に「パソコンCS(表計算3級)検定対策講習会」を行います。
CS検定とは、コンピュータサービス技能評価試験の略で、パソコンを活用した各種サービスを行う人たちの能力を評価する試験のことです。
企業からの信用を保証し、その分野におけるスペシャリストであることが公的に証明されます。
講習内容 パソコンの知識と技能を学び、検定合格、就労をめざす。(全18日)
開催日 6月28日(火)から7月28日(木)までの毎週火・水・木・金曜日
※ただし、7月19日(火)はクローバープラザが休館日のため休講。
時間 18時から21時まで
試験 7月31日(日)午前を予定
開催場所 クローバープラザ4階O.A.ルーム(春日市原町3-1-7)
※試験会場も同会場
対象者 県内・福岡市、北九州市を除く在住の母子家庭の母または、母子家庭だった

た寡婦で、就職あるいは転職を希望する人。
受講料 無料(検定料、テキスト代約7500円程度は自己負担)
定員 10人(定員オーバーの場合は抽選)
※応募状況により中止の場合があります。
託児 有り(事前予約制、託児対象年齢は1歳から就学前まで)
※試験当日の託児はありません。
申込締切 6月13日(月)必着
申込方法 所定の用紙に記入の上、郵便またはFAXで申し込み。
申込書記事場所 市町村福祉担当課および県保健福祉環境事務所社会福祉課。
※ホームページからもダウンロードできます。
申し込み・問い合わせ
福岡県母子寡婦福祉連合会
母子家庭等就業・自立支援センター(〒816-0804春日市原町3-1-7クローバープラザ受け箱11号)
☎(84)3931
FAX(584)3923

お知らせ
6月1日から30日まで
指名願いを受け付けます
市では、競争入札参加資格審査申請の受け付けを次のとおり行います。
受付期間 6月1日(水)から30日(木)まで(土・日除く)
※郵送での受け付けは行いません。ご注意ください。
様式などの販売 4月18日(月)から1部500円で、市役所管財契約課で販売
有効期間 受理された申請は、平成23年9月1日から平成25年8月31日までの2年間、有効となります。
問い合わせ
糸島市管財契約課
☎(332)21103

軽自動車税の減免
毎年の申請を忘れずに
障がい者などが使用する軽自動車税は、障がいの状況により減免できます。
ただし、申請期間中に手続きをしないと、減免できませんので、毎年忘れずに手続き

母と子のキャンパス
参加者を募集します
ひとり親家庭で頑張るお母さんと子どものリフレック事業として親子キャンプを実施します。
今回は一流ホテルのシェフの協力のもと、野外で作る本格フランス料理に挑戦します。
日時 7月2日(土)12時30分現地集合、7月3日(日)13時現地解散
会場 国立夜須高原少年自然の家(朝倉郡筑前町三箇山1103)
対象 原則5歳以上中学生以下の子どもを持つひとり親家庭の母と子
参加費 大人4000円、子ども1500円/人(宿泊費別途)
申し込み・問い合わせ
福岡県母子寡婦福祉連合会
〒816-0804春日市原町3-1-7クローバープラザ6階)
☎(584)3922
FAX(584)3923

都市計画地区計画の縦覧
市が定める都市計画地区計画
市では、次のとおり都市計画案の縦覧を行います。
【志摩都市計画】
志摩ラウベンコロニー地区地区計画
岐志岩野地区地区計画
スコレヒル地区地区計画
ビーチピラ地区地区計画
芥屋地区地区計画
松原行合地区地区計画
シーサイドピラ地区地区計画
松隈田ノ浦地区地区計画
名切地区地区計画
桜井大口地区地区計画
小金山新川地区地区計画
桜井上沖田地区地区計画
津和崎才田地区地区計画
松隈地区地区計画
小富士地区地区計画
小富士道目木東地区地区計画
小富士道目木西地区地区計画

くらしの情報

5月	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31	

6月	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30		

■6月の納期

市県民税	1期分
国民健康保険税	1期分
介護保険料	1期分
保育料	6月分
市営住宅家賃	6月分
上下水道料金	2期分

表紙の写真 938人の新1年生



加布里小学校の入学式の様子

4月12日、市内16か所の小学校で入学式が行われました。
緊張した様子で式に臨む今年の新1年生の数は938人。
加布里小学校では新入生を温かく受け入れようとする出し物なども行われ、「明日から元気に学校に来てください。分からないことがあったら何でも聞いてください」と声をかけていました。

【二文都市計画】

福吉駅南地区地区計画

【期間】 5月23日(月)から6月6日(月)の8時30分から17時15分まで(閉庁日を除く)

【場所】 糸島市都市計画課
糸島市市長あてに意見書を提出できます。

【意見書の提出】 今回の都市計画案について、糸島市長あてに意見書を提出できます。

【意見書配布場所】 糸島市都市計画課窓口
提出期限 6月6日(月)17時15分必着

【問い合わせ】 糸島市都市計画課
☎(332)2077
糸島市ホームページ
http://www.city.ishima.lg.jp

労働力調査にご協力を

調査員が伺います

総務省と県は、毎月、労働力調査を実施しています。

これは、国内の失業率や雇用の実態を明らかにする重要な統計調査です。調査結果は、国や都道府県が雇用・失業対策の企画・立案・景気判断を行うための資料として役立てられます。

調査対象は、全国から無作為に選定します。

県知事が任命した調査員が伺いますので、ご回答をお願いします。

中小企業のみなさんへ

東日本大震災の影響などによる資金繰りを応援します

セーフティネット保証制度の活用！

市では、経営の安定に支障を生じている中小企業者について、セーフティネット保証制度を利用するために必要な中小企業信用保険法第2条第4項第5号による認定を行っています。

※ただし、別途、信用保証協会や金融機関による審査があります。

認定対象者

法人の場合

糸島市内に主たる事業所登記の本店所在地がある中小企業者

個人の場合

糸島市内に主たる事業所がある中小企業者(市外居住者も含められます)

認定要件

国の指定業者で以下のいずれかの要件を満たす中小企業

(イ)売上高の減少
最近3か月間の平均売上

問い合わせ

糸島市障害福祉課

☎(332)2073

夜間エイズ検査の実施

無料で検査を実施します

6月1日から7日はエイズ検査普及月間となっています。これに伴い、糸島保健福祉事務所では、夜間エイズ、性感染症(無料、匿名)検査を次のとおり行います。

昼間、仕事や学校で忙しい人など、この機会に検査を受けませんか。予約なしで受けることができ、秘密も厳守されます。

【検査日時】 6月7日(火)16時から19時まで
6月14日(火)16時から19時まで

【結果説明】 6月14日(火)16時から19時まで

※このほか、毎週火曜日の9時から10時30分まで検査を実施しています。

【場所】 糸島総合庁舎1階(糸島市浦志2-3-1)

【検査項目】 エイズ、クラミジア、梅毒(検査費は無料)

【問い合わせ】 糸島保健福祉事務所保健衛生課
☎(322)5579

に比べ20%以上減少することが見込まれること。

※詳細はホームページに記載しております

【申請に必要な書類(を)】 5号認定申請書(信用保証会社申込書と同一の印(実印)が押印されたもの)1部

指定業種の分かる書類(登記簿謄本、許可証、確定申告書など)

最近3か月および前年同期の売上げなどが分かる書類(試算表、決算書、確定申告書など)

【(ロ)の申請の場合は、直近1か月および前年同期の原油などの仕入れ単価(請求書、伝票など)と最近3か月および前年同期の原油などの仕入れ単価が分かる書類も必要。

※申請書以外に写し(コピー)可

【申し込み問い合わせ】 糸島市商工観光課
☎(332)2076
http://www.city.ishima.lg.jp

震災に関する総合的な問い合わせ 糸島市危機管理課
☎(332)2110

糸島市長と市議会議員

交際費の支出状況報告

平成22年度の市長および市議会議員の交際費の支出状況は、左表のとおりです。

詳しくは、市ホームページや市役所本庁舎・支所の情報公開コーナーで閲覧することができます。

平成22年度市長・議員交際費支出状況

種 類	市長交際費(円)	議員交際費(円)
香典・生花	275,000	100,000
総会等祝金	305,250	136,000
激 励 金	55,000	0
土産 など	199,121	57,945
見 舞 金	15,000	60,000
協 賛 金	129,469	0
表彰式などの生花	0	20,000
合 計	978,840	373,945
予 算 額	1,500,000	374,000

問い合わせ

市長交際費について

糸島市秘書広報課 ☎(332)2111

市議会議員交際費について

糸島市議会事務局 ☎(332)2084

平成23年度

障害者総合相談を開催

毎月第4金曜日

市では、身体、知的、精神障がい者、およびその家族などを対象に毎月1回総合相談窓口を開設しています。

日常生活を送る上で不安や悩みに対し、相談員がご相談に応じています。お気軽にご相談ください。

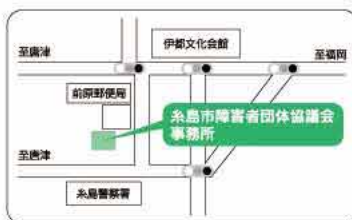
【時間】 13時30分から16時まで(予約可)

【場所】 糸島市障害者団体協議会事務所(前原中央2-13-17)

【日程】 原則毎月第4金曜日

※日程は、広報(毎月15日号)巻末の広報カレンダーに掲載していますので、ご確認ください。

【相談員】 福岡県身体障害者相談員 糸島市障害福祉課 ☎(332)2073



広報 Itoshima Public Information Calendar

6月
June

休・夜間等当番医

●歯科

日 時	場 所	電 話 番 号
日・祝日 9:00~12:00	糸島口腔保健センター	☎(324)4317

●小児科・内科

日 時	場 所	電 話 番 号
月~金曜日 19:00~翌6:30 土・祝前日 19:00~翌9:00 日・祝日 9:00~翌6:30	市休日・夜間急患センター	☎(329)1190

●外科

日 時	日 程	場 所	電 話 番 号
月~金曜日 19:00~翌6:30		市休日・夜間急患センター	☎(329)1190
日・祝日 9:00~18:00	6/5(日) 有田病院 6/12(日) 吉岡整形外科医院 6/19(日) 糸島医師会病院 6/26(日) 奥医院	有田病院☎(322)2061 井上病院☎(322)3437 渡辺整形外科病院☎(323)0013 ☎(471)0099	☎(322)2061 ☎(322)1131 ☎(322)3631 ☎(327)0788

土・日・祝日について、上記時間外は、救急告示医療機関などへ電話でご相談の上、ご来院ください。
(救急告示医療機関) 有田病院☎(322)2061
(救急告示医療機関) 井上病院☎(322)3437
(救急告示医療機関) 渡辺整形外科病院☎(323)0013
(救急告示医療機関) 奥医院☎(471)0099

6月の健診などの日程

内 容	実施日(曜)	受付時間	場 所
4か月児健診	3(金)、28(火)		
10か月児健診	1(水)、10(金)		
1歳6か月児健診	7(火)、16(木)、21(火)	13:00~13:30	あごら
3歳児健診	2(木)、9(木)、14(火)		
予防接種(ポリオ)	8(水)、25(土)	13:00~13:50	ふれあい
	24(金)		
のびのび相談(育児相談)	23(木)	9:30~11:00	あごら
	17(金)	10:00~11:00	二丈庁舎
もぐもぐ教室(離乳食教室)	10(金)(要予約)	9:45~10:00	あごら
	8(水)、16(木)		あごら
母子手帳交付	21(火)、29(水)	9:00~11:00	市役所

※実施日が祝日と重なる場合は実施しません。

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
			●特設人権相談 10:00~15:00 (人権センター ☎(322)1697)	1 ●女性の心理 カウンセリング 10:00~16:00 (人権センター ☎(332)2075 (2日前までに要予約))	3	4
5	6	7 ●人権相談 13:00~16:00 (人権センター ☎(322)1697) ●法律心配ごと相談 10:00~12:00 (あごら ☎(324)1660 (要予約))	8 ●社保・年金相談 10:00~15:00 (人権センター(西福岡年金事務所 ☎(883)9962 (前日までに要予約)) ●日本語教室 (日本語ひろば・いとしま) 10:15~11:45 (人権センター(糸島市国際交流協会 ☎(332)9166))	9 ●女性の心理 カウンセリング 10:00~16:00 (ラポール ☎(332)2075 (2日前までに要予約))	10 ●職場の悩み相談 14:00~16:00 (ラポール ☎(324)2800 (2日前までに要予約))	11 ●日本語教室 (日本語ひろば・いとしま) 10:15~11:45 (人権センター(糸島市国際交流協会 ☎(332)9166)) ●世界の料理教室 「インドネシア料理」開催 10:00~14:00 (あごら(糸島市国際交流協会 ☎(332)9166 (6月1日までに要申し込み))
12 ●ラプアース・ クリーンアップ2011 9:00~ (加布里漁港 他 (生活環境課 ☎(332)2068))	13	14 ●人権相談 13:00~16:00 (人権センター ☎(322)1697) ●法律心配ごと相談 10:00~12:00 (あごら ☎(324)1660 (要予約))	15 ●日本語教室 (日本語ひろば・いとしま) 10:15~11:45 (人権センター(糸島市国際交流協会 ☎(332)9166)) ●教育相談 10:00~16:00 (人権センター ☎(322)1697)	16 ●女性の心理 カウンセリング 10:00~16:00 (人権センター ☎(332)2075 (2日前までに要予約))	17 ●消費生活相談 9:00~12:00 (人権センター ☎(322)1697)	18 ●行政相談 13:30~15:30 (人権センター ☎(322)1697) ●日本語教室 (日本語ひろば・いとしま) 10:15~11:45 (人権センター(糸島市国際交流協会 ☎(332)9166))
19 ●納税相談 8:30~17:00 (市役所収税課 ☎(332)2067)	20	21 ●人権相談 13:00~16:00 (人権センター ☎(322)1697) ●法律心配ごと相談 10:00~12:00 (あごら ☎(324)1660 (要予約))	22 ●社保・年金相談 10:00~15:00 (人権センター(西福岡年金事務所 ☎(883)9962 (前日までに要予約)) ●日本語教室 (日本語ひろば・いとしま) 10:15~11:45(人権センター(糸島市国際交流協会 ☎(332)9166))	23 ●女性の心理 カウンセリング 10:00~16:00 (ラポール ☎(332)2075 (2日前までに要予約))	24 ●障害者総合相談 13:30~16:00 (糸島市障害者団体協議会事務所(障害福祉課 ☎(332)2073))	25 ●日本語教室 (日本語ひろば・いとしま) 10:15~11:45 (人権センター(糸島市国際交流協会 ☎(332)9166))
26 ●リサイクルプラザ 抽選会 14:00~ (リサイクルプラザ ☎(327)5330 (当日12時までに 要申し込み))	27	28 ●人権相談 13:00~16:00 (人権センター ☎(322)1697) ●法律心配ごと相談 10:00~12:00 (あごら ☎(324)1660(要予約)) ●初級ボランティア養成講座 in MINAKAZE 10:00~ (南風公民館 ☎(322)9656) ※詳しくは24ページ	29	30	お詫びと訂正 広報いとしま4月15日号掲載の「ペットも家族の一員なのです」の記事中、「……一部は試験・研究機関に、……」の記述は事実と異なっておりました。関係のみなさまに深くお詫びし、訂正させていただきます。 問い合わせ 糸島市生活環境課 ☎(332)2068	

各種定期相談

相談内容	実施日	時間	場 所
NPOに関する相談	毎週火	9:00~17:00	市NPO・ボランティアセンター(糸島 ☎(324)9181(要予約))
職業相談		8:45~17:00	糸島市ふるさとハローワーク ☎(321)1610
消費生活相談		9:00~17:00	消費生活センター(市役所西工観光課内 ☎(332)2098)
家庭児童相談	毎週月~金	8:30~17:00	市役所子ども課 ☎(332)2074
子育て支援相談		8:30~17:00	市役所子ども課(子育て支援センターは土曜日実施 ☎(321)0464)
教育相談		10:00~18:00	市役所第二庁舎3階 ☎(324)4109
女性相談・DV相談		9:00~17:00	市役所人権政策課 ☎(322)2845
人権に関する相談	毎週火~日	9:00~17:00	糸島市人権センター ☎(322)5095

※実施日が祝日と重なる場合は実施しません。

水道当番

期 間	会 社 名	電 話 番 号
5月30日 ~6月5日	(有)西村住宅設備	☎(328)1530
6月6日 ~6月12日	(株)持田管工 糸島支店	☎(328)8178
6月13日 ~6月19日	(有)河上設備	☎(325)0352
6月20日 ~6月26日	(株)浦山設備	☎(326)5124
6月27日 ~7月3日	(有)中下設備	☎(322)2459

※[]内は、夜間・日曜祝日の電話番号。 ※修理は有料です。

在宅介護相談

相談窓口	電 話 番 号
糸島市地域包括支援センター(糸島市健康福祉センターあごら内)	☎(321)0543
高の里支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(324)2330
マイネスハウス支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(329)1501
仙寿苑支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(325)3379
志摩園支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(328)2121

※専門スタッフによる相談を24時間体制で行います。

ごみを分けて 資源に

可搬ごみの量の変化
平成23年4月中 2,069トン 前年同月比 -4.5%

編集後記

3月11日に東北で発生した大地震・大津波そして原発事故発生から2か月が過ぎました。毎日のように新聞やテレビで復興に向けた活動が報道されていますが、その中で「今はじき父からもらったランドセルを背負って元気に登校」という記事を目にして非常に励まされたことを覚えています。今号の表紙で取り上げた市内の小学校の入学式に行ってきましたが、ほとんどの家庭が両親そろっての参加でした。家族、家、友人、働く場所がある。ごく当たり前のことのようですが、とても幸せなことです。この平安な状況を次の子どもたちにつなげていくためにも、私たちに突きつけられた課題と向き合うときではないでしょうか。(友岡)